

【学力向上フロンティアスクール用中間報告書様式】（中学校用）

都道府県名	京都府
-------	-----

学校の概要（平成15年4月現在）

学校名	京都市立近衛中学校					
学 年	1年	2年	3年	特殊学級	計	教員数 27
学級数	4	3	4	2	13	
生徒数	123	119	157	4	403	

研究の概要

1. 研究主題

生きる力を育む「個に応じた指導」
～確かな学力の向上をめざして～

2. 研究内容と方法

(1) 実施学年・教科

実施学年・・・全学年
実施教科・・・全教科
一人一人の学習意欲を高めるためには生徒達の興味関心を引き出すことも重要と考える。よって教科を絞り込むことより、全教科として設定した方が生徒にとっては取組みが用意であると思われる。

(2) 年次ごとの計画

平成15年度	<p>テーマ 学校テーマ：生きる力を育む「個に応じた指導」 15年度テーマ：生徒の実態調査と分析をもとに指導力の向上を目指す 研究の見通し 校内職員研修を充実させることによって、職員の資質の向上を図り、15年度は生徒の実態調査をもとに校内研究授業を実施した。</p> <p>研究の内容・方法 内容 少人数・TT・育成学級授業研究 授業内容・指導方法改善研究 調査実態研究</p> <p>方法 ・教育課程、学習指導要領、授業実践等の校内研修を実施。 ・本校生徒の学力実態調査、学習に対する取組みについての調査、学習に関する興味関心の調査等を実施することで、本校の現状の把握に努める。 ・生徒調査の分析結果をもと各教科で研究授業を行い、成果や課題を検討することで次年度研究の資料作成を行う。</p>
--------	---

平成 16 年度	<p>テーマ 学校テーマ：生きる力を育む「個に応じた指導」 16年度テーマ：一人一人の学習意欲を高め、確かな学力の向上をめざす研究の見直し 一人一人の学習意欲を高めるために、改善された授業内容や・授業方法を実施研究・公開授業を行うことによって、それぞれの分野での研究成果を向上させる。</p> <p>研究の内容・方法 内容 少人数・TT・育成学級授業研究 授業内容・指導方法改善研究 調査実態研究</p> <p>方法 全体研修や・教科会で検討・工夫された授業実践を中心に研究を実施する。 後期の研究授業を目途に、生徒達の学習意欲の高まりを調査研究しながら、確かな学力の向上に向けた研究を行う。</p>
----------------	--

(3) 研究推進体制

校内に特別委員会として「フロンティア委員会」を設置。委員として管理職・研究部長・教務主任・各教科主任・育成学級代表者。さらに以下の3研究部門に分割する。少人数・TT授業研究、授業内容・指導方法改善研究、調査実態研究である。全教員が1研究部に属し、各教科会と連動しながら研究を行う。

平成15年度の研究成果及び今後の課題

1. 研究成果

教員の意識向上
校内の研修、各教科会、他校の実践等多数の研究から「個に応じた指導」に関する考え方、考え方、実践の方法などを学ぶことができた。また、「学力」に関するさまざまな考え方について討論をし、実践に生かすことができた。

授業改善の工夫と取組み
平成16年2月の研究授業では、少人数・TT授業も含めて、各教科で「テーマ設定」、「研究課題と現状の問題点」などを検討・整理し、「個に応じた指導」を生かした授業を行うことができた。

2. 今後の課題

一人一人をしっかりと見据えた授業ということで、いかに授業の工夫ができるか、どんな教材が開発できるかなど、実際の授業を行ないながらどのようにすれば「確かな学力」を高めていけるのかが課題である。そのために下記の項目の充実を図る生徒の学習や教科に関する意識調査の内容検討と、分析方法。
各教科で行われている、授業の改善・工夫を「学力向上」に結びつける。

学力等把握のための学校としての取組

生徒用意識調査（学習と学校生活・家庭生活）平成15年度2学期
生徒の校内外における学習に関わる意識調査をすることで実態の現状把握を行う
各教科諸テスト・定期テスト・状況把握テスト・学年学力把握テスト等の実施
時期は通年
各教科、授業進度に合わせて学習内容の到達度を見ながら、学力の現状を把握。

フロンティアスクールとしての研究成果の普及

15年度研究授業の実施（市教委・研究会参加）平成16年2月3・4日
1年間の研究と取組み内容をまとめ全市配布を行う。
16年11月（予定）には全市研究発表会を予定（全学年・全教科・育成学級）
同時に地域向けの一般公開授業も検討中。

次の項目ごとに、該当する箇所をチェックすること。（複数チェック可）

【新規校・継続校】	15年度からの新規校	14年度からの継続校		
【学校規模】	3学級以下 7～9学級 13～15学級	4～6学級 10～12学級 16学級以上		
【指導体制】	少人数指導 その他	T・Tによる指導		
【研究教科】	国語 外国語 保健体育	社会 音楽 その他	数学 美術	理科 技術・家庭
【指導方法の工夫改善に関わる加配の有無】		有	無	